

5年 足柄体験学習

日時：平成26年7月15日(月)～17日(水)
場所：足柄ふれあいの村・箱根旧街道・恩賜箱根公園
小田原漁港・水産技術センター・21世紀の森

平成26年度 足柄体験学習 スローガン
「自然とふれあい Let's try! 93人で最高の思い出つくろう in 足柄」

7月から準備を進めてきた足柄体験学習。
5年生全員で話し合って決めたスローガンを胸に、
様々な係の役割分担、野外炊事練習会やキャンプファイヤー練習会、
歌やダンスの練習を経て、徐々に気持ちを高めてきました。

そして当日。お天気に恵まれ、気持ちのよい秋晴れとなりました。

1日目のスタートは、箱根ハイキング。
甘酒茶屋をスタートして箱根旧街道の石畳を
行動班でネイチャービンゴを楽しみながらチェックポイントを通過していきます。
自然の息吹を感じながら、苔いっぱい石畳をゆっくりと歩きました。
その後は、学級ごとに杉並木、恩賜箱根公園の八景コースを散策しました。
たくさん汗をかいた後に食べたお弁当はさぞ美味しかったことでしょう。



足柄ふれあいの村の入村式で元気よく入村の挨拶をした後は、
おうちでも学校でも練習をしてきた野外炊事のカレーライス作り。
その成果を発揮して、炊事班で自分の役割を果たし、
どの班も美味しいカレーライスを作ることができました。
「今まで食べたカレーライスで一番美味しい!」と感動していました。



夜のナイトウォークは、秋の虫の声に包まれながら、
 暗闇の中を懐中電灯の明かりを頼りにおそるおそる進みます。
 途中、杉の子広場では、日下小の先生方に書いてもらった
 おみくじを一人ずつひき、嬉しそうに読んでいました。



2日目は、小田原漁港へ。
 魚市場の様子を見学したり、定置網漁について教えていただいたり、
 相模湾で行われている水産業について学習しました。
 水産技術センター前の河原でお弁当を食べました。



午後は、ふれあいの村に戻って、ニジマスのつかみどり！
つかみどり場に放されたニジマスを追いかけます。
ニジマスの泳ぐ速さに驚きながら、子どもたちは悪戦苦闘。
なんとか全員ニジマスをゲットできました。
職員の方に教えてもらいながら、上手にナイフでわたを出して、
塩でよくもんで、炭火焼きにして食べました。
白身のほのかに甘い味を楽しみ、皮まできれいに食べていました。





夜はお待ちかねのキャンプファイヤー。
昨年の愛川体験学習では雨で出来なかったこともあり、
子どもたちはこの日のキャンプファイヤーを心待ちにしていました。
火の女神様からいただいた火を3人の火の子たちが薪に点火！
天をこがすほどの大きな炎に子どもたちは歓声をあげていました。
炎を囲んで、高揚する気持ちを歌やダンス、ゲームでさらに高めていきました。
終盤、小さくなってしまった火を見つめながら、
肩を組んで「ありがとう」を熱唱。友情の素晴らしさを改めて感じたことでしょう。



3日目は林業体験。
21世紀の森で、ヒノキの枝打ち体験、草刈り体験をしました。
使い慣れないのこぎりや、かまの使い方を教わりながら、
徐々に要領よく作業ができるようになりました。
少しでも森林のために役立つことができました。





帰りのバスの中も元気いっぱいレク委員さん中心に
歌やクイズ、ゲームなどバスレクを楽しみました。

5年生84名全員で無事帰校し、到着式を迎えることができました。
3日間を通じて、様々な体験活動を通して、
協力することの大切さ、感謝する気持ちなどを知り、成長した子どもたち。
今後の生活に生かしていただきたいと思います。

体調管理やお弁当の準備、お見送り、お迎えなど、
様々な面で保護者の皆様に大変お世話になり、有り難うございました。